

## 会議結果報告書

1	会議名	(仮称) 柳島スポーツ公園整備事業テニスコート表面仕様に関する意見交換会
2	日時	平成27年10月7日(水) 14:00~15:30
3	場所	茅ヶ崎市総合体育館 2階 会議室
4	出席者	○市民参加者 27名 ●市4名 (大川スポーツ施設整備推進担当課長・大八木担当主査・佐々木副主査・佐藤主事) ◆茅ヶ崎スマートウエルネスパーク株式会社8名 (亀井工業ホールディングス2名、パシフィックコンサルタンツ1名、パームインターナショナル湘南2名、湘南造園2名、湘南ベルマーレスポーツクラブ1名)
5	内容	<p>※議事進行、説明は基本的に茅ヶ崎スマートウエルネスパークが実施。</p> <p>(1) メンバー紹介、開会にあたっての挨拶、お願いの後、議題にそって進化した。</p> <p>(2) (仮称) 柳島スポーツ公園のコンセプト説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンセプト、別紙資料にそって説明がなされた。</li> <li>・提案書ではセミハードコート(デコターフ)で提案したが、ジュニア・シニア等の利用を考えると判断が難しく、現段階では、100%セミハードコートと決まったわけではないので、皆様の意見を伺いたい。</li> </ul> <p>(3) テニス関係団体の今までのご意見(砂入り人工芝推奨意見)の説明</p> <p>(4) 参加者による意見交換</p> <p>＜参加者A＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・足や腰、膝の負担を考慮するならば、クレーコートが最適である。</li> <li>・セミハードコートは滑らないので、滑る砂入り人工芝の方が足腰・膝の負担が軽いと思う。</li> <li>・砂入り人工芝は、多少の雨天でもプレイすることができ、安心感がある。また、やんだ後の復旧が早い。</li> <li>・(デコターフは)オリンピック採用コートというが、完成された選手が使うもので一般愛好者とは違う。</li> <li>・小学生、中学生は、身体的に骨格が出来ていない発達段階であり、大会では市営コートを使い膝とか腰を痛めた場合に将来に影響するのではないかと?</li> <li>・砂入り人工芝を要望したい。</li> </ul> <p>＜参加者B＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PFI事業において、デコターフを提案して契約をしているなか、契約制度上、砂入り人工芝に変更できるのか? 穿った見方をすると「出来レース」なのではないか? 意見交換会は、有効なものなのか?</li> <li>→出来レースではない。契約上もコートの仕様についての記載がないので変更は可能である。(茅ヶ崎スマートウエルネスパーク)</li> <li>・テニスコートを作るうえでサーフェスについては本質的なものであり、自由裁量に任されていることはありえない。その基本的条件が変わることは、その件そのものが無効だ、肝心なことを決めていない。市の当局も契約する担当者も考える事であり、今の説明では納得いかない。</li> <li>→要求水準の段階では、テニスコートの仕様について言及していない。提案の中で自由に選定して応募してもらっている。市としては、契約上テニスコートの仕様の変更は可能であるが、変更にあたっては、理由の説明義務が事業者にあると考えている。また、今まで決定を半年以上伸ばしてきたのは、市民の皆様と合意形成をしていきたいという考えであった。(市)</li> </ul>

<参加者C>

- ・市の方に関係ある話だが、事業者選定の経緯を見ると亀井工業HD74億8700万円、ミズノ72億円であり、どういうことであろうか？点数の付け方がおかしい。どういう選考委員なんだ。  
→選定の経緯について疑問があるということならば会の後に個別でご説明させて頂く。(市)
- ・メンテナンスもミズノの方が安い。  
→その議論をするための会ではない。(市)
- ・その議論からしなくてはおかしい。
- ・今日の会を行うにあたって、そのようなことをきちんと説明するべきだ。(参加者D)  
→資料はないが、PFI事業として選定された経緯を説明する。PFI事業は、民間の活力を生かしながら事業を進めていき、従来の直営方式と言われる市が作って市が運営していくやり方ではなく、そこへ民の力を入れていこうとする考え方が大きな根底にある事業である。PFI事業の事業者選定にあたっては、入札で価格だけで決めるのではなく、総合評価方式というやり方で、価格以外のいろいろな要素に点数をつけながら、最終的に事業者を選定していくという考え方のなか、選定委員会を設置し、議論をし、評価した中で、最終的に亀井工業HDグループが選定された。選定の経緯・結果についてはHPで公開している。(市)
- ・自由提案で亀井工業HDグループが極端に上回っている。どういう事か具体的に書いていない。
- ・ミズノの方が金額もメンテナンスもあらゆるものが優れている。
- ・行政も金額的に助かるのに何故亀井工業HDグループになるのか？  
→価格だけで決定することではないのが総合評価方式である。(市)
- ・ミズノの方が信頼に値する。だいたいその選定がおかしい。  
→そういったお話は各方面から頂いている。選定の仕方についても議会で質問を頂いている。(市)
- ・一般市民への説明になっていない。  
→我々としては、手順を踏んだ中で対応しており事業者と契約している。(市)

<参加者D>

- ・管理費を抑えようとするだけでハードコートに決まったのではないか？
- ・ローカルファーストということで、オール茅ヶ崎と湘南ベルマーレの合体したチームが勝ち、ミズノが負けたという事だが、ローカルファーストならば、何故ローカルファーストの我々の意見を聞かないのか？ここにある文章をみると既にハードコートに決まっている感じである。
- ・一遍白紙にして欲しい。何故、茅ヶ崎市は、管理会社に委託したのか？我々の意見を聞いて、もう一度コートの選定をして欲しい。  
→今日の意見交換会の主旨は、ハードコートありきではない。皆さんのご意見が尊重される場と思っている。別の意見は、会を閉めた後で伺うので、コートの仕様について議論して頂きたい。(市)

<茅ヶ崎スマートウェルネスパークより>

- ・ご指摘のあった出来レースやハードコートにする為の条件整備ということは全くない。私達は確かに公募に際してセミハードを提案させて頂いた。ただ、テニスコートだけではなく、サッカーや公園全てのことでいろいろと考えており、テニスのハードコートに関しては圧倒的に市民の皆さんからご理解いただけてないと実感している。今、設計に取り掛かっている所で、サーフェスについてどちらにするかそろそろ(期限の)限度を迎える。ここで、市民の皆様のご希望を伺って、設計変更が市民の皆様の本意ならば、市へ変更をお願いするつもりでいる。是非、いろいろな意見を頂戴できればと思っている。  
また、価格について揶揄されていることは承知している。今、テニスコートで70何億ではなくて、公園全体で、どのように工夫をするかを詰めてきた。メインスタンドにおいても、屋根をかける条件に対して、スタンドの一部のみではなく全面に屋根をかける計画でいる。眺望である富士山も見えるようにしており、本当に良い仕様で、メンテナンスにおいても、20年間メンテナンス

が無い様な屋根の構造とか、そのようなことを真剣に考えており、全てのことを満たして入札価格に至っている。これは、私達の想いであって評価したのは市の選定委員だと思う。したがって、出来レースということはないので、これ以降、いろいろな意見頂いて最終的にはご理解できる形で私共も修正する場が出てくるかもしれない。

- ・ミズノの方の説明を聞いて比較できなければ、（亀井の）説明を聞いても意味がない。（参加者C）

#### <参加者E>

- ・中体連主催で、相模川河畔で4日間大会を開いている。相模川河畔の代替えとして柳島に移るのであるから、使用する流れになるが、ハードコートを使用したことない中学生がきて利用することがどうなのかという問題がある。
- ・8月の終わりに荏原のコートを使ったが中体連には声をかけていない。中学をないがしろにしているのではないか？
- ・コートの費用の話が出たが、特に茅ヶ崎公園は平成10年の神奈川県国体開催に合わせ平成9年に全面改修し、平成18年に1回貼り換えた。その間修理らしい修理をしていない。1回貼って10年使えればデコターフより安い金額になる。
- ・テニス教室をうたっているが、ソフトテニスの教室が含まれているのか？硬式をやってソフトテニスをやらないのはおかしい。
- ・今年の公式試合の使用コートをホームページで確認したがほとんど砂入り人工芝であった。1つだけ、ハードコート15面があった。小中学生に対しては、クレールもしくは砂入り人工芝であった。
- ・私の立場としては、お子さんが来て安全安心な大会にしたいので、デコターフは危険と思う。
- ・比較する資料が、硬式テニスを元に作っているのだから、ソフトテニスの意見が反映されていない。逆の記載がありおかしいと思う。資料を出すならば、ソフトテニスも土俵に乗せるべき。
- 現在予定しているテニス教室は、硬式となっている。（茅ヶ崎スマートウエルネスパーク）
- ・ソフトテニス教室も枠を取って検討すべき。
- 検討する。中学生を招待して利用してもらうことも考えていた。ソフトテニスを組み込むのもあり得る。（茅ヶ崎スマートウエルネスパーク）
- ・招待はありがたいことだが、中学生は殆どがクレールで打つことと、ソフトテニスは、深く腰を落として打つので、ハードコートだと膝・足首にきて、先日使用したデコターフも変わりなかった。中学生が使用すると、コートが滑らないので、転倒や捻ったりする危険性がある。

#### <参加者F>

- ・砂入り人工芝で8面にしたい。
- ・以前、市内の中学校でグラウンドいっぱいに使って試合をしていたが、あれは気の毒だという話があった。
- ・小田原は16面、平塚や藤沢にしても8面は持っている。
- ・ハードコートでエリートを育てるのなら、私塾でやってもらいたい。
- ・スポーツが健康に資することを考えてやってほしい。

#### <参加者G>

- ・メンテナンスの期間において、実際に市の砂入り人工芝コートは3年以上たっている。3年ごとの補修が信頼性に欠ける。見直した方がよい。
- ・テニスに関しては、無酸素運動なので未病者でなく健康な方を対象に考えるべき。
- ・テニス教室は4面全部使うのか？一般の利用者が使える時間があるのか？
- ・車椅子テニスの需要があるのか？
- ・世界レベルの育成が4面でできるのか？8面で指導者とプログラムを作って経済的にならなければできない。

<参加者H>

- ・ハードコートと砂入り人工芝コートを比較した。圧倒的に砂入り人工芝コートの方の評価が高い。事業者が出したデータは、ハードコートの方が高く時代の差であろうか？私が知りたいことは、コートの製作価格、すべり性や衝撃性、透水性、メンテナンスの数値データはあるのか？  
→数字データはない。（茅ヶ崎スマートウェルネスパーク）

<参加者I>

- ・資料の項目番号21番でデコターフの提案した理由をこのように出すのはおかしい。

<参加者J>

- ・中体連では、年3回市営のコートを大会で使用している。
- ・中学で使っている子たちが成果を発揮できるコートにして欲しい。
- ・ハードコートで部活をする中学校は市内ではない。クレークートを\_usingしている。
- ・本来はクレークートがよいが、プレイが似ている砂入り人工芝を希望する。
- ・ケガに関しても運営としてはできるだけ少ない方がよいので、砂入り人工芝を希望する。

**(5) アンケート用紙の記載**

以 上

**【配付資料】**

- 1 提案コンセプト
- 2 別紙資料
- 3 今までのご意見
- 4 アンケート